



会報

THE ROTARY CLUB OF TSURUOKA
鶴岡ロータリークラブ

第733回例会 1973.12.11 (火) 曇 No.24

例会日 火曜日 12時30分
例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所
会長 安藤定助 幹事 小松広穂

a Time for Action
「今こそ行動のとき」



郷土の民芸品
いづめこ人形

会報はご家族みんなで読みましょう

○出席報告

本日の出席
会 員 数 66名
出 席 数 49名
出 席 率 74.24%

前回の出席
前 回 出 席 率 81.82%
修 正 出 席 数 63名
確 定 出 席 率 95.45%

欠 席 者

風間君、早坂(徳)君、山本(隆)君、石井君
進藤君、金井君、佐藤(衛)君、三井(健)君
小野寺君、齋藤(信)君、佐藤(友)君、谷口
君、佐々木君、津田君、上野君、藪田君、嶺
岸君

マークアップ

高橋(辰)君—山形西RC
進藤君—酒田東RC
阿宗君—新庄RC
山本(正)君、五十嵐(伊)君、今野君、三
井(賢)君、菅君、小野寺君—鶴岡西RC

○ビジター

工藤武樹君、会田起央君、
小林忠康君、吉川喜一郎君—鶴岡西RC

○点 鐘 安藤会長

○ロータリーソング「我等の生業」

○会長報告 安藤会長
報告事項なし。

○幹事報告

1. 会報到着
藤沢RC、東根RC、本荘RC
2. 例会変更
(A) 長井RC
と き 12月18日 17時
と ころ 松竹会館
(B) 新庄RC
と き 12月17日 18時
と ころ 新庄会館
(C) 上山RC
と き 12月14日 16時
と ころ よねや旅館
(D) 酒田RC・酒田東RC
12月22日、12月27日の例会は合同家
族会のため
と き 12月22日 18時
と ころ 大沼デパート食堂
(E) 天童RC
と き 12月20日 17時30分
と ころ 滝の湯ホテル
12月22日は休会
(F) 鶴岡西RC
と き 12月21日 17時
と ころ うしお荘

登録料 2,000円

(G) 山形南RC

とき 12月21日 18時
ところ 十字屋山形支店 8階

(H) 温海RC

とき 12月17日 17時
ところ ことぶき旅館
登録料 5,000円

(I) 遊佐RC

とき 12月25日 17時
ところ 遊佐農協支所三階ホール

3. 本日阿部襄先生の祝賀会に参列の方は13時30分より先生の記念講演が始って居りますので、静かに入場下さる様お願いします。遅刻の旨は主催側の教育委員会に連絡済みです。

4. 認証状伝達式

愛媛県大洲RC

とき 昭和49年4月14日
ところ 大洲公民館
登録料 7,000円

5. 次の書類が到着しております。

- イ、鶴岡R.A.C一周年記念の写真集
- ロ、天童RCより年次報告書
- ハ、鹿児島西RCより10年誌
- ニ、RIより第64回年次大会参加記念誌(写真集)

○スピーチ 鶴岡工業高校 阿部精三先生
アメリカ旅行について

私何時もお世話になっております鶴岡工業高等学校の阿部です。特に今日お話しして下さいと頼まれました事にかゝりあることですけれども、私7月27日から第2回目になりましたけれども主としてアメリカでしたがカナダ、メキシコと3つの国を廻って来ました。前回といっても12年前ですがその時と同じ様にこの鶴岡RCからはほんとうに暖いお心を頂きまして感謝申し上げます。ところであります。

それで今回私が行きました旅行を概略簡単に申し上げますと、先ずアメリカを横断致しました。そしてミネソタ大学でお話をききますと来年世界コメーションが開催されますメニヤボレスとセントポールという大きな町がありますが、2つが近くですから、トエンドセターと言いますがそこにある大学で4週間英語で続けられ、その後、横断して太平洋岸ワシントン州、そこで2週間の間、その地区の高等学校などで25時間授業をさせられました。その後カナダに一寸入りましてナイアガラを見て来た程度ですが、メキシコの方は今年の夏皆様の処に顔を出しましたポールパーマー夫妻と一緒に行きました。ところで今回安藤会長さん

からのロータリーのバナーとメッセージを携えて行って非常によかったと思えました。

ケンシロピニア州のオランピラビットという町がありますが、そこで新聞社の方がその町の会長さんと私をキャビネット版の大きな写真を撮って呉れ、又それを新聞に出しましたし、色々な事でロータリーとのコネクションがありました。旅行中勿論私の浅薄な経験に依っての感じですが、アメリカの場合はロータリークラブの様な、それを先頭とした様な色々なグループがあり、そのグループが簡単に言っていて普通の市民の中に溶け込んでいる様に感じました。

例えば私の旅行の目的から主に学校、教育関係を廻りましたがその学校の先生方の中でロータリアンとかライオンズクラブの会員とか、何処に行ってもおりました。それで私も非常に恐縮でしたが所々に於てはロータリアンであると嘘を言ってきました。それは話の都合上なのです。お許しをお願いしたいと思いますが、そうなりましてロータリアンならロータリーの、ライオンズならライオンズの事に就ての話が非常に深く、勿論彼等は会員ですので話が入って行くのです。

今回私の場合40人のグループで、アメリカと日本の英語教員の交換の一員に選ばれたのですが、グループ中ロータリーの事について知っているのは若干ではあります私が一番知っておりました。

時間が無いので簡単に終りたいと思いますが、勿論私が接した範囲に限るわけですが、アメリカ人は一口に言って非常に暖いというか、広いというか、又深いともいってしまうか人道主義があるとつくづく感じて来ました。12年前行った時の感じと余り変らない様です。特に12年前の場合は私も若い故か片道だけのお金しか持ってゆきませんでした。そんな環境の中におった12年前と今回の場合を比較すると受取り方も若干違う様な感じはしますが、何れにしても何も彼等にお世話になって来たからお世辞を言うのではなく、アメリカ人はほんとうにスケールが大きいと感じられた次第です。我々の国日本もこんなに素晴しくなつては来ていますが簡単に比較して見た場合、矢張りまだまだ10年以上の差はある様に感じました。という事は矢張り色々な問題が内臓されていることは疑う余地ありませんが、アメリカと私達日本との関係は出来る限り永久に持続して行くべきだと政治とか難しい事はぬきにして、私が接し

た多くのアメリカ人から感じとった私の感想であります。

今私食事をしながら高橋正太郎さんなどと話をしたり、又聞いておったのですが今日本の大きな問題として石油の恐慌がありますけれども、これと若干関係あるんじゃないかと今思ひ出しました。

それは先程申し上げた通りアメリカの学校で授業をやったのですが、小学校にも行って授業を2時間程しました。その時黒板に「左様なら」とか色々日本語を書いて教えたスライドが今でも残っておりますが考えて見ると小学校一年生で、入学して間もない（向うは9月入学）から字を書けない人が一杯いるわけです。その前でアメリカ人だから英語は皆読めるだろうと黒板に書いた失敗もありました。けれどもその小学校1年生の子供達に「私は日本という国から来たんだよ、日本を知っている人手を挙げてごらん」というと殆ど手を挙げ、「日本で一番大きな都市を知っている人」と聞くと「東京」という言葉が直ぐ返って来ました。

この事を考えて見て、日本の国の大きさとアメリカの国の大ききの単純な比較をした場合、その単純比較イコール日本と日本よりもずーっと小さい、即ちアメリカと日本との形の小さな国をあなたは知っていますか。とか、ましてやその国の首都はどこですか、という事を日本の子供達に聞いた場合に、子供といわず我々大人でさえもそういう世界の国について知らない国が余程あるんじゃないかと思ひます。

今問題になっている産油国の名前も、こんな問題があつて初めてこういう国もあつたのかという風におぼえた日本人大人が非常に多いのではないかと思ひます。

それで我々はまだまだ世界に眼を向けるというか、世界の人達と仲良くして行くというか、そういう風な事で足りなかつたという事が今回の石油恐慌の原因にもなっているんじゃないかということ、私なりにアメリカに行つて感じて来たこと、比較しながら、新聞とかその他で読んだ、又人の言うのを聞いた感じでなく、私が感じた偽りのない所なわけです。

何ずれにしても先程一寸触れました通りアメリカという国は素晴らしい国であり私達の国日本も出来ることならば永く永く良い善隣関係を結んで行かなければいけないと思ひ、それと同時に世界の沢山の国に対して同じ事を続けて行かねばならないとつくづく感じました。

○会報委員会

佐藤順治君

会報委員会からお願いを申し上げます。

去る11月20日のクラブ協議会の時にも一応お願い申し上げたのでありますが、当日の出席者が少い為徹底しない向もありますので改めてお願い申し上げます。

第1番目は家族のスナップ写真の件であります。今日現在で8名の方から出していただいておりますが残りの大方の皆さんからはまだ出して貰っておりません。私共の任期もあと6ヶ月と一寸ありますがそれまでの間は是非共協力下さいませ様重ねてお願い申し上げます。

第2番目はスピーチする場合の原稿の件であります。この件につきましては去る11月28日会報委員の手塚、中野両君共々会合しまして色々今後の事について相談致しました結果、これからはスピーチされる方からは必ず原稿を頂戴する様お願いすることに決めました。

その理由の一つ目は歴史の一駒であります会報をより正確なものにしたいからです。テーブルレコーダーの再生に依る場合は良く聞きとれなかつたり、又名前、或は地名等の不明瞭な場合はほんとうに困つてしまいます。こんな場合我々の責任は勿論でありますけれども間違つて書かれた場合最も迷惑するのはスピーチなされた方だと思ひます。

理由の2つ目は原稿がないとこれを整理するのに非常に時間のかゝることあります。このクラブは創立15年目になるわけですが一年間一人としても過去14人の委員長の方々が大変苦勞なされた事と思われまふ。この儘では今後半永久的かどうか分かりませんがクラブの続く限り毎年どなたか必ずご苦勞なされる事と思われまふ。それではいけないと思ひます。これからは誰でも気軽に引き受けられる様な方法に改善すべきではなからうかと考えた次第であります。今後会員スピーチも沢山なされるわけですのでこの様な事をお願いしたい為に会員スピーチも先陣にやらせて頂くことに致しました。どうぞ委員会の意のある処をお汲み取り下さいまして是非共ご協力下さいませ様切にお願い申し上げます。

尚スピーチ当日原稿を下さない方には再三再四の督促をしても頂戴する心算でありますのでよろしくお願い申し上げます。

○会員スピーチ

佐藤順治君

私の交通事故の体験について

私が自動車の免許証を貰つたのは昭和30年の年であります。以来今日迄1、2年間

位の空白がありましたので運転歴から言うと大体15、6年間は乗っている計算になります。その間は勿論事故を起したことはありません。従って現在持っている免許証の表紙には「優良運転者」の金マークが貼られております。所が問題が起きたのです。

聯か旧聞に属しますけれども去る10月27日軍隊当時の仲間の集りが福島県の飯坂温泉でありました。人員は余り多くはありませんでしたが昭和15年除隊して以来の方なども居りまして27日の夜は時を忘れて飲み合い、語り合ったのであります。私は車で行ったのですが往きは無事でしたが問題のあったのは帰る途中でのことであります

たしか尾花沢地内の真直ぐの国道でのことでした。私を含めて5人乗って来たのですが、昨晚の疲れで辺りの人は皆眠ってしまったので私も矢張り眠気を感じて来たのです。これでは「いかん」と思い極度に緊張する様努力した筈でしたが駄目でした。目を瞑ったのはほんの1、2秒位と思いますが、ハッと思った時には道路左下約1米の畑の中に突込み、大きな長木の立て、ある処にぶつかり停っております。

幸い車内の人は全然怪我もなかったし、又ぶつかった相手が長木だったので相手の被害もありませんでした。ただ車の先の方バンパー、ライト、ボンネットなどは目茶苦茶でしたが、これも幸いな事に外側だけ毀れ、ボンネットの内部(エンジン、ラジエーターなど)は無事なので運転には何等支障なく鶴岡迄帰って来たのであります。

今迄長年運転しておりましたがこんな経験をした事はありません。よく新聞、テレビ等で「居眠り運転の事故」を見聞するのですが、今迄は全然関係がないものと思いきにも止めなかったのですが今度の様な経験をして見ると他人事とは思えなくなりました。あの当時のことを今考えて見ても背筋が寒くなる思いであります。落ちた処が悪かったら5人共その儘昇天するところであつたわけです。考えて見ると1時間60キロ米としても1秒間で16.66米走る計算になりまして1、2秒間目を瞑っておれば何処に走るか見当もつかないわけであります。お蔭で車の修理代は129,000円余りでしたが家の者に話したら命と引換えなら安いものだと思つて呉れました。成程考えて見れば私としても12万円やそこらの金と命を引き換える勇氣はありません。

又車輛保険も前回迄は入っておりますが今迄事故を起した事はありませんし、これからも大丈夫と思ひ、又保険料がとても高いので掛金の掛け損の様なき気持もあり入

っておりませんでした。世の中は儘ならぬとよく言いますが本当にその通りだと思ひます。これからはよくよく注意しなければならぬと痛感している次第です。

それで今後遠乗りする場合はどうすればよいかという事を私なりに考えた事ですが

1. 1人でなく成るべく2人以上乗りお互い話し合い乍ら運転すること。
2. 1人の場合はラジオを鳴すなどして眠気を起さない工夫をすること。
3. どうしても眠くなつたら無理をしないで車を車道外に停車し、10分でも15分でも車内で眠ること。

以上3つですが其の他にもっと良い方法がありましたら教えて頂きたいと思ひます。皆様の中には大勢ドライバーがおられるわけですが、この私の生命をかけた体験が皆様の警鐘となりますならば誠に幸せと思ひます。

先般会長さんのお話でスマイルは自発的にするものであると言われましたが私の場合この様に説明しなければ皆さんにも分って頂けないと思ひまして今迄長引いておりましたが本日後れ馳せ乍ら命拾ひをした喜びを噛締め乍らスマイルをさせて頂きます。ご拜聴有難うございました。

○スマイルボックス

市川輝雄君 11月28日付荘内日報の企業ルポに紹介記事が出ておりました。
佐藤順治君 上述スピーチによる。

○ロータリー情報委員会示説板

大川喜一君 張紹淵君 山本隆男君

1. 一般質問
28 地区ガバナーは国際ロータリーの役員ですか？
その通りです。地区ガバナーはそれぞれの地区で指名され、国際大会に於て選挙されるのであります。
2. 一般質問
30 イ、ロータリーにおける地区とはどんなものですか？
ロ、我々の地区の番号は何番ですか？
イ、管理の便宜上まとめられた一群のクラブの所在する、一定の区域をいうのです。
ロ、公式名簿現行版を参照して下さい。
353区
3. 一般質問
31 地区ガバナーとなる基本的資格は何ですか？

その人は指名を受ける地区内クラブの瑕疵(あやまち、欠点の意味)なき正会員バスト・サービス会員、もしくはシニア・アクティブ会員でなければなりません。